

アイラト株式会社

基礎情報

■ 代表者 木村祐利

■ URL <https://airato.jp/>

■ 所在地 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉4 6 8 - 1
東北大学マテリアル・イノベーション・センター青葉山ガレージ内

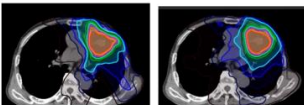
■ 連絡先 kimura@airato.jp

事業概要

- 治療効果が高く副作用の少ない高精度放射線治療の実施を支援するためのAIサービスAIVOTの開発および提供。
- 高精度放射線治療は治療効果が高い一方、医療機関の経験に治療の質が依存することや、一連の治療計画立案作業に多大な時間がかかることから、治療件数に制限を設けざるを得ないなどの課題がある。この計画作業を自社開発AIで自動化することによって高品質かつ効率的な放射線治療の提供を支援し、1人でも多くの人への良質な放射線治療を提供を目指す。

課題①

経験不足による治療効果の低下




この治療計画でよいのだろうか？

- 放射線治療装置の動きは数万パターン
- 優れた治療計画を作成するにはtrial and errorが必要

課題②

医療スタッフの過重労働



治療1件あたりの準備に約6時間

放射線治療の現場の課題

CT画像撮影



治療実施



AIVOTによるAI治療計画

自動輪郭描出



2時間→3分

照射方法の決定



3時間→15分

治療の安全性検証



1時間→1分

手動で行われていたこれらの作業をAIで自動化し作業時間を94%効率化

AIVOTによる放射線治療ワークフロー

実証実験概要・目標

- 目的：肺がんをピンポイントで狙って治療する定位放射線治療用AIの開発と実用化
- 概要：山梨大学附属病院は肺がんの定位放射線治療を世界的にリードしており、良質な臨床データと世界的な臨床知見を有している。この定位放射線治療のワークフローを自動化するサービスはまだ世界的に例がない。独自の放射線治療AIの開発技術を有する弊社と山梨大学附属病院が共同することで、YAMANASHI modelとして専用AIを開発し、世界に発信することを目標としている。本実証実験ではAIの開発とその臨床における有用性の評価を行う。

山梨県企業や自治体に対して希望する連携内容

- 肺がん用ピンポイント放射線治療AIの山梨大学附属病院との共同開発、山梨県立中央病院での評価
- 本事業やプロダクトに興味のある医療機関、企業、研究機関との連携
- 本事業やプロダクトに関するメディアでの情報発信

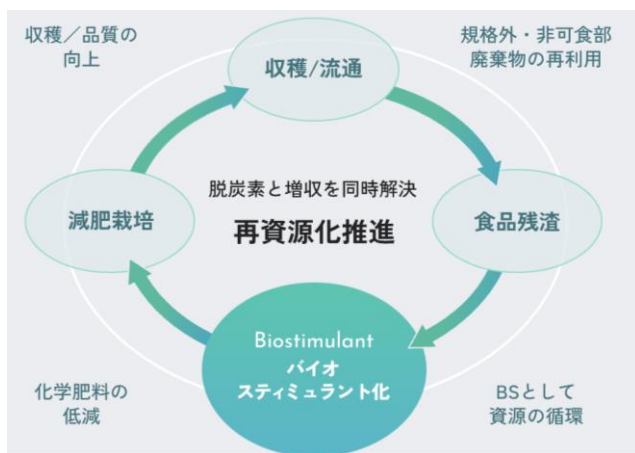
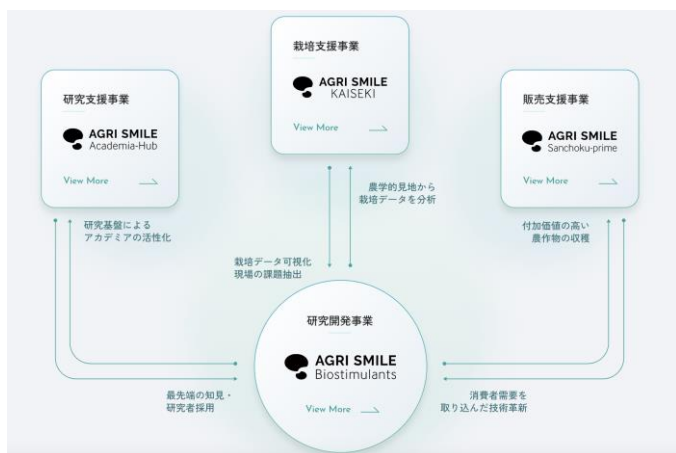
株式会社AGRI SMILE

基礎情報

- 代表者 中道 貴也
- URL <https://agri-smile.com/>
- 所在地 東京都千代田区神田小川町
三丁目2 8 番 5
- 連絡先 info@agri-smile.com

事業概要

- 農産物の収量・品質を向上させる「バイオスティミュラント」を中心として、4つの事業を展開しています。
- 最先端の研究・テクノロジーによって「研究開発から栽培管理・販売支援」まで生産現場の課題改善をトータルサポートしています。



実証実験概要・目標

- 日本一の葡萄産地である山梨県地域の「ぶどう残渣」を活用した残渣型バイオスティミュラント(※)の開発を目指します。
- ECサイトで「環境保全型の高付加価値な農作物」の需要を検証し、消費者への訴求メッセージなどの調査、消費者反応を定量化します。

(※) 食物残渣などから開発される農業資材で、高温障害対策・栄養吸収効率化等の効果を示し、化学肥料の低減を実現するもの。

山梨県企業や自治体に対して希望する連携内容

- 本事業終了後、開発したバイオスティミュラント資材の普及支援
 - 資材の利用拡大に向けた実圃場での検証及びデータ取得にあたり、県普及課など関係者様と連携支援をお願いしたい。
 - 山梨地域で残渣型バイオスティミュラントを製造するための製造体制の構築にあたり、製造企業など関係者様と連携支援をお願いしたい。

株式会社エニキャリ

基礎情報

- 代表者 小寄 秀信
- URL <https://www.anycarry.co.jp/>
- 所在地 東京都千代田区平河町二丁目5番3号
- 連絡先 info@anycarry.co.jp

事業概要

- エニキャリは、物流DX・物流GXのスタートアップ企業です。
- 「物流DXでEコマースにイノベーションを起こし もっと便利な社会を創り上げる」をビジョンとし、①物流DXシステム②配送システムの2つのソリューションで実現させます。
- 地域に愛される 持続可能な ラストマイル インフラを目指します。

スキーム図



実証実験概要・目標

- 配達依頼マッチングアプリ【おつかいエニコ】を利用したお買い物代行サービス
お買い物を依頼したい人と配達・買い物代行ができる人をアプリ内でマッチング
- 依頼者メリット：お届け先と希望時間を入力するだけの簡単依頼
- 配達者メリット：近隣店舗の依頼のみが通知。マッチング後はナビに従って商品を運ぶだけ。配達完了時にスマホに自動入金。
- 利用者の分布と利用頻度、配達協力者の稼働状況を元に地域経済への貢献を検証
- 持続可能なビジネス（自走できるビジネス）かどうかの収支を評価基準とする。
- 「持続可能な社会への転換」の成功事例として、外部業者のサービスを利用した対策ではなく、地域内で経済活動が生まれ地域住民に収益・雇用を生む「共助モデル」による新たな買物弱者対策を山梨県甲府市で創り上げ周辺に拡大し、これを“YAMANASHIモデル”として全国自治体に広めたい。

山梨県企業や自治体に対して希望する連携内容

- 山梨県企業：産休の方、病院・介護施設等に従事されている従業員の方の福利厚生として。
- 自治体：子育て支援、介護支援、買い物弱者対策としてご利用ください。
- その他団体：配送業者・新聞・牛乳配達事業者の方の配達支援。

株式会社ZIAI

基礎情報

■代表者 櫻井昌佳

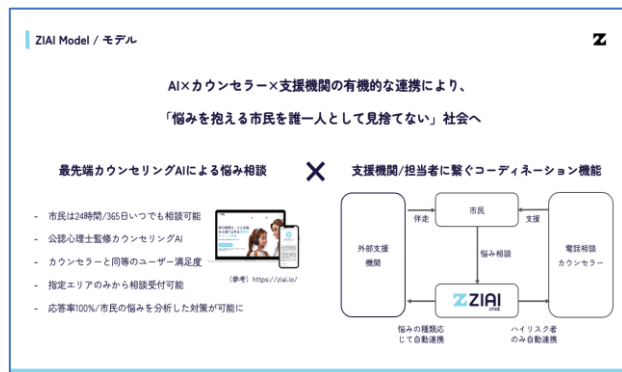
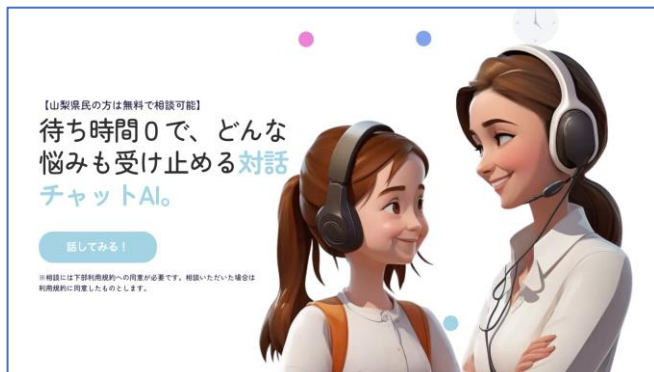
■URL <https://ziai.io/>

■所在地 東京都渋谷区神宮前6-23-4

■連絡先 contact@ziai.jp

事業概要

- “カウンセリングの再発明”を掲げるヘルスケアAIスタートアップ。
- 蓄積された悩み相談データと最先端の自然言語処理技術により開発する“傾聴・共感AIアルゴリズム”が最大の強み。
- 事業① <市町村 福祉課向け>福祉相談窓口DXツールの開発・提供。
- 事業② <中学・高校向け>子どもの悩み相談DXツールの開発・提供。



実証実験概要・目標

- 概要
AIによる悩みチャット相談をインターネット上に解放し、リアル×オンラインで山梨県民にアプローチすること。
- 目標
 - 1 臨床心理上の問題発言数を0に。
 - 2 悩み相談対応数の増加。
 - 3 相談後のユーザー平均満足度を+(ポジティブ)に。

山梨県企業や自治体に対して希望する連携内容

- 精神保健福祉センター：窓口業務の棚卸し。相談窓口DXツールとして試運用。
- 市役所福祉課：福祉相談窓口業務の棚卸し。相談窓口DXツールとして試運用。
- 教育委員会：公立中学・高校における子どもの悩み早期発見ツールとしての実証実験。
- 学校法人：私立中学・高校における子どもの悩み早期発見ツールとしての導入検討。

株式会社森未来

基礎情報

■代表者 浅野 純平

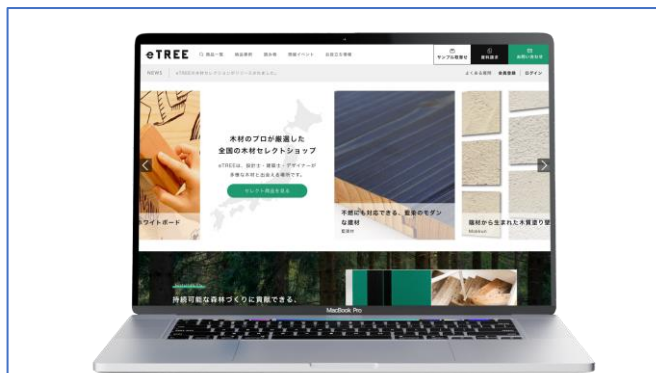
■URL <https://shin-mirai.co.jp/>

■所在地 東京都港区芝5-27-6 泉田町ビル6F

■連絡先 info@shin-mirai.co.jp

事業概要

- 森未来は木材流通のスタートアップ企業です。
- 『Sustainable Forest ～森林を持続可能な状態にし、次の世代へつないでいく～』をミッションに、木材サプライチェーンをITの力で効率化させる、『木材プラットフォームeTREE（イツリー）』を運営しております。
- eTREEは木材を活用したい方に情報と実現手段を提供するwebサービスです。設計者・デザイナー・建築家の方の、新しい木材利用や空間の可能性を追求する想いに応えます。誰もが木材を利用しやすくなることで、木材の需要が拡大することを目指します。



実証実験概要・目標

□ 概要

川上の林業事業体、森林組合が作成する森林経営計画を元に、木材伐出量を測定し、川下企業へ直接販売する木材サプライチェーンの変革事業。

□ 目標

森林経営計画から木材伐出量を測定するロジックを構築し、横展開できるようになること。

山梨県企業や自治体に対して希望する連携内容

- 県内の林業事業体、森林組合のご紹介
- 山梨県産材の利用に興味のある、県内の事業体のご紹介
- 県有林のご協力
- 森林GISデータの提供などのご協力

スカイファーム株式会社

基礎情報

■代表者 木村 拓也

■URL <https://sky-farm.co.jp/>

■所在地 神奈川県横浜市

■連絡先 contact@sky-farm.co.jp

事業概要

- 施設特化型モバイルオーダーシステム「NEW PORT」を運営しております。商業施設における館内デリバリーや、フードコートやイベントのモバイルオーダー、施設内遊休スペースを活用したOMOポップアップストアなど様々なシーンで活用いただいております。施設やイベント運営の幅をオンラインにまで拡張するオーダープラットフォームです。

①空き店舗・既存店舗を活用したOMOポップアップストア

実店舗とECの相互送客によるOMOポップアップストア

空き店舗の時間と空間の活用で実現する、テナント・来街者の流入



OMO(Online merges with offline)：オンラインとオフラインを融合し、顧客がチャネルの違いを意識せずに購買体験できるサービス。
NEW PORTは「店頭決済+配送」「EC決済+配送(非来店)」「EC決済+発送(来店)」の新たな販売チャネルを用意し、実店舗とECサイトをシームレスにつなげる店舗運営をご提案します。

画像：https://fujiyoshida.net/spot/430

②宿泊施設を基点とした街の食堂化プロジェクト

街の飲食店や物販店(土産)と宿が繋がるルームサービス

街全体がひとつの宿泊施設となり、来街者にその土地ならではの食事体験を提供



実証実験概要・目標

- 空き店舗・既存店舗を活用したOMOポップアップストア
 - 空き店舗等の遊休スペースに商品を陳列し、リアルでは商品の閲覧、購入はQRコード等からスマホで完結し自宅まで配送するサービス
 - 3店舗以上の出店及びオンライン導線におけるの注文動向を検証
- 宿とつながるルームサービス
 - 街の飲食店の料理を宿泊施設からスマホで注文し、店頭で並ばずに商品を受け取れるサービス
 - 来街者を中心に、その土地ならではの食事体験を楽しめるプラットフォームを提供
 - 3店舗以上の飲食店に導入いただき、ランチやディナー帯において宿泊客のニーズがあるか検証

山梨県企業や自治体に対して希望する連携内容

- 飲食から物販まで、オーダープラットフォームとの連携によるリアルの価値向上に関心のある地域事業者とのお取次
- ポップアップストア等の催事開催や新規サービスリリース時における地元メディアや各種団体と連携したPR活動に係るご連携